

# 松野 けんいちろう

## 市議会レポート

長岡の未来を切りひらく!

討議資料 Vol. 17

市政に無関心でも無関係ではられない!!

### Profile

- 1975年7月13日生まれ O型
- 2019年長岡市議会議員初当選 ● 2023年長岡市議会議員2期目
- 2022年、2023年産業市民委員会 副委員長
- 好きなこと バドミントン 詩吟 スポーツ観戦

このチラシは政務活動費を使用しておりません

## はじめに

元日に能登半島地震があり、被災された皆さまにお見舞い申し上げますとともに、早い復興をお祈りいたします。

その能登半島地震ですが、長岡市では中之島支所に設置されている震度計が県内で最も大きい揺れ震度6弱を観測し、さらに寺泊地域では津波警報の発出に伴い、高台に避難する行動が必要となりました。また、新聞やマスコミ報道のとおり、新潟市西区の液状化現象や住居の損壊など被害が大きい状況であります。今後もボランティア活動を含め、重層的な支援が必要になると考えております。

2024年は中越地震や7・13水害から20年を迎えます。そして、新潟地震からも60年を迎えることから、あらためて防災・減災の重要性を認識し、日常化する災害に備えなければならないと感じております。

引き続き、地震の影響などによる物価価格高騰など市民生活に与える状況を把握し、長岡地域の皆さまの声を行政に届けてまいりますので、ご支援ご協力を心よりお願いいたします。

長岡市議会議員 **松野 憲一郎**

## 2023年12月定例会 一般質問〈安全・安心に暮らせる長岡について〉

### 病児・病後児保育について



#### 松野のオ・モ・イ

仕事と子育ての両立の後押しができる制度の1つが、病児・病後児保育制度である。

本市でも共働き世帯率が高くなっていることもあり、本事業は子ども・子育て支援と両輪またはそのセーフティネットとして必要不可欠な施策であり、その制度の充実が重要であると考えている。

特に小さな子どもは免疫力がしっかりついていないため、多くの病気にかかる。元気な時は保育園などに預けられるが、体調が悪くなると預けることができない。また、最近は高齢者も働く人材として期待されていることもある。身近に祖父母などサポートしてくれる人がいる場合はよいが、サポートが望めない場合は夫婦どちらかが看病する必要がある。

そこで、早期に病児・病後児支援システムを導入し、より制度の利便性の向上を図る必要があると考える。(支援システムの特長: **スマホやアプリから予約ができ、空き状況がわかる**)



**A:** 利用可能な地域が広がることから利用者の利便性の向上につながるものと認識をしている。現在のところ全国的にも実施している県や地域は少数であり、昨年度全国病児保育協議会が広域受入れガイドラインを策定したところである。また、先般、新潟県が県内自治体に対して広域連携に関する実態調査を行っていることから市としても、県の実態調査等を見ながら研究をしていく。



**Q:** 病児・病後児保育制度の利便性向上と支援システム導入について

**A:** 保護者の利便性の向上についても、課題の1つであると認識をしている。そのため、施設の空き状況の確認や利用予約ができるシステムの導入について、**施設側の事務負担の軽減が図られることもあり、これまでも市内施設と導入後のメリット、デメリット等について意見交換を重ねている。**その中で、現在施設の空き情報については、インターネットで確認できるよう準備を進めている。一方で、利用予約については、容体が急変する可能性があるお子さんをお預かりする施設には、何よりもまず安全にお預かりする責任があるということから、施設側の意向により支援システムの導入はせず、医師連絡票と保護者からの聞き取りを行い、病状を正確に把握してから受入れ判断している。市としては、今後も支援システムを導入しているほかの自治体の事例などを参考にしながら、施設と意見交換と研究をしていく。

**Q:** 病児・病後児保育制度について、市民の皆様からいただいている要望内容と施設の拡充について

**A:** 利用が集中した時期等に予約が取れなかった方から定員を増やしてほしいという声を頂くことがある。**市としても、定員の拡大や新たな施設の増設については検討の必要があるものと認識をしている。**次期、長岡市子ども・子育て支援事業計画策定に向けた市民ニーズ調査等を通じ、利用ニーズ、利用状況を注視していくとともに、実施に不可欠となる医療機関等の意見も聞きながら引き続き検討していく。

**Q:** 制度を利用したくても利用できない地域があるが、病児・病後児保育制度の他自治体との広域連携について

#### その他の一般質問

- データを活用した取組について
- インフルエンザ予防接種助成拡充について
- 省エネ家電導入補助金制度の創設について



# 2023年12月定例会 産業市民委員会〈補正予算〉

**Q**：悠久山野球場の芝枯れについて市が把握した時期と状況報告の有無について

**A**：悠久山野球場の芝生（外野）の状況は、2023年8月9日に一部黄色に変色した状況を指定管理者が確認した。その状況を翌日に長岡市も目視で確認をしている。11月で悠久山野球場の今年度の供用を終わりにしたが、**外野芝生の8割程度が枯れているという状況である。**

**Q**：市内に芝生を使用した施設が幾つかあるが、他施設の2023年の芝生の状況について

**A**：専用球場で散水等の設備が整っている部分においては芝枯れはなかったと認識している。

**Q**：長岡市は天候不順が芝枯れの原因だと判断しているようであるが、芝が枯れた要因は管理不全の部分もあったのではないかと思うが、管理日誌などの管理状況がわかる書類等は直接確認したのか

**A**：指定管理者との間では、毎月定期的に月次報告を徴している。その内容で今回の8月の報告において、芝生養生管理の内容の管理確認をしているところである。

**Q**：2024年4月に供用を間に合わせるとのことだが、特殊な工法など使うのか

**A**：通常の芝生を植え替えた場合は、芝生が土壌、いわゆる土の部分に根づくまで約3か月程度を要するものとなっている。今回、予算要

求をしているものについては、通常の厚さが3倍程度ある、また芝生の養生期間も2週間程度ということで、施工後に比較的短期間のうちに供用開始できるものを採用する工法で考えている。

**悠久山  
野球場**

**管理運営費でひとこと!**

市は芝枯れの原因が異常気象ということとみているようであるが、これから異常気象が日常的になることが大いに考えられることから2点について意見した。

- ① 今後のためにも芝枯れ原因の徹底的な調査を行うこと。また、再発防止対策を講じること。
- ② 他の市所有施設では芝枯れが起きていない状況から、今回の事案は、公正公平な指定管理者制度を保つため。また、他の指定管理者が使命感をもって管理していることから、指定管理者の評価に反映させること。

悠久山野球場においては、今後、さまざまな使い方が予定されていることや市民のみなさまの期待も非常に大きい。そして、芝生が適切に管理されていないことにより、**利用者が安全に利用できなくなる**ようなことはあってはならないと考える。

## 12月定例会 補正予算の概要について (抜粋)

物価高騰対応重点支援給付事業 ..... 21億2,299万4千円  
 学校給食費支援補助金 ..... 2,075万7千円  
 プレミアム付き商品券発行支援事業補助金 ..... 4,500万円

町内会活動支援給付金(物価高騰対応) ..... 1億3,200万円  
 農作物次期作支援事業 ..... 5億4,717万2千円

**活動  
スナップ  
2024**



ながおかサッカー  
×  
eスポーツフェア



さいの神  
(四郎丸地区)



イルコン

長岡電気工事組合  
青年部会設置の  
イルミネーション  
コントローラー



高校生のための企業フェア



小国和紙生産組合 国・県指定の無形文化財小国紙



積雪の中の見守り活動



長岡市新年賀詞交換会



市長表敬訪問

世界バドミントンシニア大会&全日本バドミントンシニア大会で優秀な成績を収めた選手と



電気工事組合安全大会にて議会報告

発行

長岡市議会議員

**松野 けんいちろう**

〒940-0041 新潟県長岡市学校町3丁目2-30C  
 電話:080-7726-0001 FAX:0258-32-1085

ホームページを公開しました。  
 ぜひご覧ください。  
<https://matsuno-kenichiro.jp/>



公式LINEアカウント Instagramアカウント